

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	578	結核予防業務経費	01	01	一般会計
基本施策	14	感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する	04	04	衛生費
			01	01	保健衛生費
			03	03	結核予防費
担当部課名		島ヶ原支所 健康福祉課	101	101	結核予防業務経費
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	01	結核予防業務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	乳児及び保護者(BCG対象) 65歳以上で他にレントゲン検診を受けることのない住民	早期発見、予防につながる。また、結核集団発生を予防できる。
本年度事業内容	○乳幼児相談及び家庭訪問等を通じ、BCG接種について説明や勧奨を行う ○レントゲン健診のお知らせを各戸配布し、2日間各地区を巡回しレントゲン検診を行った	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等	結核予防法	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.07	0.07	0.07
人件費合計(A)	504	504	504
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	11	12	12
需用費	11	12	12
その他			
合計(A+B)	515	516	516
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	515	516	516
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
レントゲン検診のお知らせ配布方法		各戸	各戸	各戸			
レントゲン検診実施場所	ヶ所	11	11	11			
レントゲン検診受診者数	人	495	500	500			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
1歳までのBCG接種率	保護者の感染予防意識の高さを判断する	%	100 目標 (100)	100	100
レントゲン検診受診者数	結核に対する関心や認識の高さ、健康に対する意識の高さを判断する	人	495 目標 ()	500	500

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度結核予防法が改正され、レントゲン検診の対象がかわった。65歳以上の高齢者が多いため、地区内11箇所を巡回し、近くで受診できるようにしている。しかし、「高齢だからもういい」という意見も聞くので、今後も周知に努める。

評価	必要性	4	事業を現状維持する。 結核予防事業は法律に基づき実施している。レントゲン検診の周知にさらに努めることが大切である。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		